Panasonic®

小電力型

ワイヤレス警戒セット・解除発信器（アンサーバック付）品番 ECD3320・ECD3320P

取扱説明書

ECD3320

●このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
●この取扱説明書は大切に保管してください。
●施工後、必ず施主様に商品説明をしていただき、取扱説明書をお渡しください。
●万一、取扱説明書にしたがわず使用された場合の故障などについては責任を負い兼ねることがあります。

付属品

●リチウム電池（CR2032）…1コ
●取扱説明書（本紙）……1枚

安全上のご注意 ●必ずお守りください

⚠警告

必ず守る

リチウム電池を取りはずした場合は、小さなお子様がリチウム電池を誤って飲まないようにする。

リチウム電池はお子様の手の届かないところへ置く。
万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠注意

必ず守る

リチウム電池は極性に注意して表示通りに入れる。
極性を間違えると、リチウム電池の破裂や液もれの原因となります。

ご使用前に

●この商品は、受信器と組み合わせて使用して、発信器からの信号により受信器の防犯警戒をセットおよび解除させる商品です。

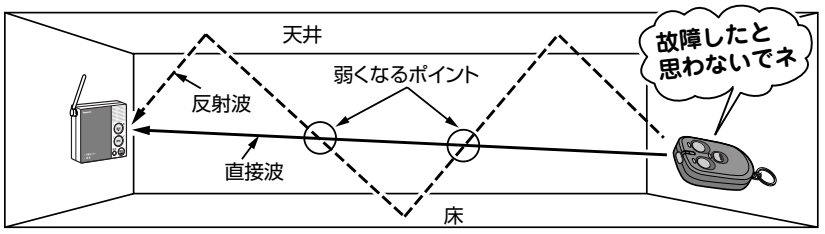
●本システムは人命保持や盗難事故を完全に防ぐものではありません。
あくまでも補助的なシステムです。
万一、本システムの稼動中に人命・財産などに対して損害が生じても弊社は一切の責任は負い兼ねますのでご了承ください。

使用上のご注意

●受信器と発信器の電波の到達距離は、障害物のない場所での水平見通し距離約100mです。
（電波が届きにくい場合は中継器（別売）をご使用になり、動作を確認してください。）
●下記のような使用環境では、電波（ノイズ）を受けたり電波の到達距離が短くなります。このような場合は動作しないことがありますので注意してください。

- ·機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
- ·機器間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
- ·機器の周辺が金属物で囲まれている。
（スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど）
- ·金属物の壁面に機器を取り付けている。
- ·操作する人の体の向きで電波を遮っている。
- ·電子レンジやパソコンなどの家電商品やOA機器が機器の2m以内にある。
- ·機器の近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
- ·機器の近くで、携帯電話やPHS電話を使用している。
- ·機器の近く（10m以内）で、マイクロ波治療器を使用している。
- ·近くに、テレビ、ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある。

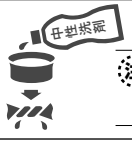
●到達範囲内でも電波が弱くなるポイントがありますので注意してください。



●雨のかかる場所や浴室など湿度の高い場所では使用できません。また車の中など高温になる場所には放置しないでください。
●落としたりすると故障の原因となります。ズボンの後ろポケットなどに入れると、座ったときなどに大きな力が加わり壊れる場合があります。
●受信器と発信器は50cm以上離して使用してください。
●2台以上の発信器から同時に電波が送信されると、受信器は動作しないことがありますが、故障ではありません。
●送信電波が医用電気機器に与える影響はきわめて少ないものですが、安全管理のため発信器は医用電気機器から20cm以上離して使用してください。
●設置場所ではあらかじめ動作確認を行ってください。
設置後、使用環境（電波環境）が変わることがありますので、定期的に動作確認を行ってください。
●登録や使い方については、受信器に付属の説明書をよくお読みください。

お手入れ方法

●ふだんのおそうじは、やわらかい布でふき取ってください。
●汚れが目立つときは、中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。
噴霧式の洗剤は使用しないでください。



（注）ベンジンなどは引火性があるため、使用しないでください。

おことわり

●発信器は、総務省の技術基準に適合しています。
商品に貼り付けられている表示（㊣ マーク）は、
その証明マークです。
表示マークの貼り付けられている商品は総務大臣の
許可無しに改造して使用することはできません。

改造すると法律により罰せられることがあります。

組み合わせ可能な受信器・中継器

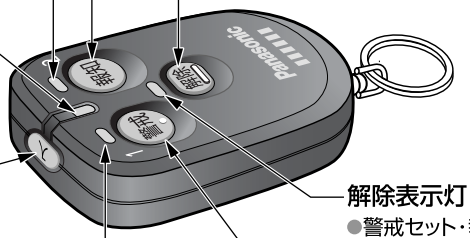
●下記の商品と組み合わせて使用してください。
●ご使用の際にはその商品に付属の説明書を参照してください。

（2008年7月現在）

品　名	品　番
セキュリティ受信器	ECD1101 ECD5101
ワイヤレス中継器	ECD3100

各部のなまえとはたらき

発信器は、受信器に登録しないと使用できません。
登録方法や使い方については、受信器側の説明書を確認してください。



報知表示灯（赤色）
●報知セットを完了すると
約3秒間点灯します。
●報知セットをできなかった
場合は早い点滅（約2秒間）になります。
●電源ボタンを押したときに受信器が
警報中、または警報履歴表示中は
警戒表示灯と報知表示灯が
交互に早く点滅（約2秒間）します。

電源表示灯（緑色）
●電源ボタンを押すと、
約5秒間点灯します。
●受信器と通信中に
約2秒間点滅します。

電源ボタン
●押すと約5秒間
電源が入ります。

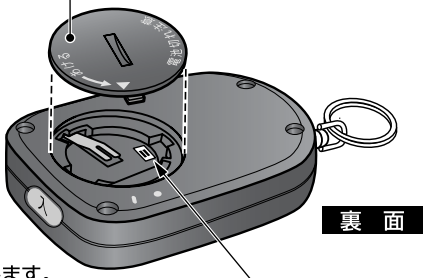
警戒表示灯（赤色）
●警戒セットを完了すると約3秒間点灯します。
●警戒セットをできなかった場合は早い点滅（約2秒間）になります。
●電源ボタンを押したときに受信器が警報中、
または警報履歴表示中は警戒表示灯と報知表示灯が
交互に早く点滅（約2秒間）します。

報知ボタン
●受信器を報知セットするとき、
または暗証番号を入力するときに押します。

解除ボタン
●受信器の警戒セット・報知セットを解除するとき、
または暗証番号を入力するときに押します。

解除表示灯（赤色）
●警戒セット・報知セットを
解除すると、約3秒間点灯します。
●解除できなかった場合は、
早い点滅（約2秒間）になります。

警戒ボタン
●受信器を警戒セットするとき、
または暗証番号を
入力するときに押します。

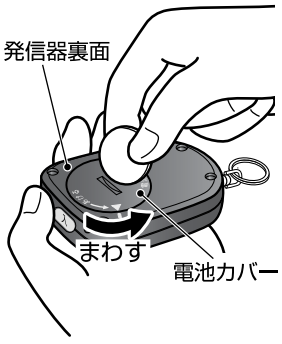


電池カバー
●リチウム電池を入れます。
（はずし方は
「周波数チャンネルの確認方法と
電池の入れ方」を参照）

周波数設定スイッチ
●周波数を設定するときに使用します。
（出荷時:「CH.1」）

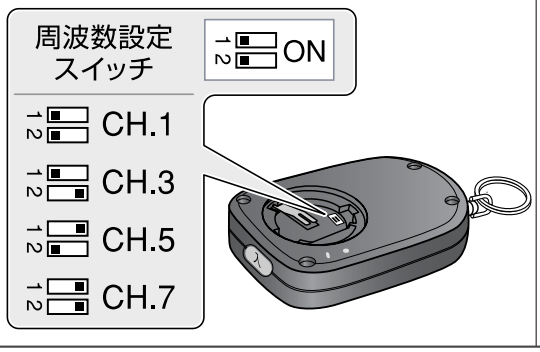
周波数チャンネルの確認方法と電池の入れ方

①コインをまわして電池カバーをはずす



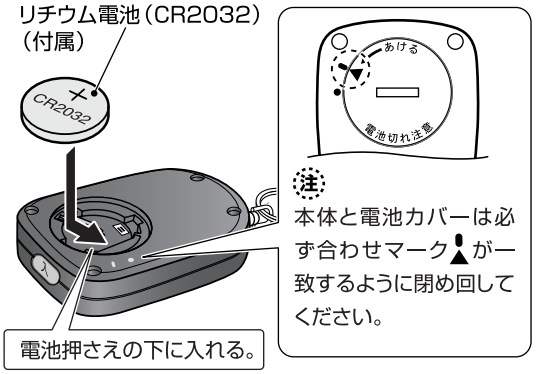
②受信器と発信器の周波数チャンネルが同じであることを確認する

●違う周波数チャンネルでは動作しません。
（出荷時はCH.1に設定されています。）



③リチウム電池を入れて、電池カバーを取り付ける

●極性を間違えないようにリチウム電池を入れてください。



注 本体と電池カバーは必ず合わせマーク▲が一致するように閉め回してください。

屋内用

仕　様

電　源	リチウム電池（CR2032）×1コ
動作電圧範囲	2.2V～3.5V
消費電流	動作時 50mA以下 待機時 10μA以下
使用周波数	CH.1（426.7625）MHz CH.3（426.7875）MHz CH.5（426.8125）MHz CH.7（426.8375）MHz の1波　※周波数設定スイッチで選択

電波の到達距離	障害物のない場所での水平見通し距離約100m （周囲環境により異なります。）
送信出力	10mW $^{+20\%}_{-50\%}$
電池寿命	約1年（4回／1日）
使用温度範囲	0℃～＋40℃
寸　法	高さ：約15mm　幅：約40mm　奥行：約65mm
質　量	約30g（電池は含みません。）

パナソニック電工株式会社 HA・セキュリティ事業部　〒514―8555 三重県津市藤方1668

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008

8A2 Q45 00003 M0506-20708DH